

図書室は

昼休みは、月～金曜日
放課後は、月・火・木・金曜日
(16:20まで)
開室しています。

貸出は、1人2冊、
期限は、2週間です。

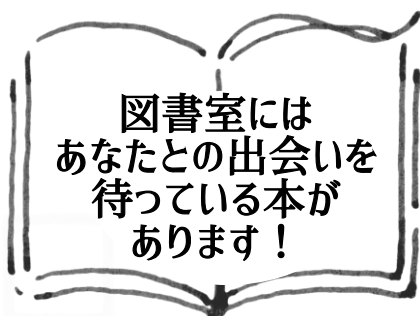
閉室時は、
ブックポストに
返却してください。

☆ 図書室利用時のお願い ☆

出入口ドアは開閉せず、
開けたままにしてください。

会話は読書を楽しむための
必要最小限にしてください。

ご協力をお願いします。



生徒の皆さん、教職員の方々の
ご利用をお待ちしています！

〈前期図書委員おすすめ

レーザーチャートPOP〉

今年もやります。図書室入口廊下側で本とPOPの展示をします。もちろん貸出OKです。チェックしてみてください。



※レーザーチャートPOPを作りたい！人へ
学校図書館では、レーザーチャートPOP用紙を用意しています。POPを作って図書室にも持ってきてもらうとこれまで学校司書が作成してきたしおりの中から、好きなものをいずれか1枚プレゼントします。



10月31日はハロウィン！ということで図書室を
ガイコツでいっぱいになりたいと思います。かんたんに作れるので、ぜひ作りにきてください。



先日返却された本に忘れ物がないか確認していたところ、左写真の返却スリップを発見しました。返却スリップがはさまったままなのは、よくあることです。が、こんなカラフルに彩色されているのは初めてです！ファンキーな色合いに元気ももらいました。ぬりえには、呼吸を安定させ、集中力を高める効果があるそうです。「どうにも本に集中できない！」という時は、ぜひ返却スリップをぬりぬりして
みてください。



イベント実施中!

学校図書館では「57577ゲーム オモシロ短歌を作ろう」というイベントを行っています。このゲームは、5音と7音のことばが書かれている短冊をひき、ひいた短冊で短歌を作るというものです。詳しいやり方は図書室で確認してね。

先生方に参加していただき、できた短歌を図書室前廊下で掲示しています。参考にしてみてください(短歌ネームの先生もいらっしゃいます) ランダムにひいた短冊から作っているのですが、ひきのつよい先生はロマンチックな短歌を作られています。しかし、そんな先生はわずか。ほとんどの先生は、ひいた短冊のことばに試行錯誤して作られています。なかには、ショートショートのような奇想天外な短歌もあります。短いことばのなかにストーリー性を見つけ出すのも楽しいこのゲーム、ぜひ体験してみてください。



〈ゲームに参加する人にお願ひ〉

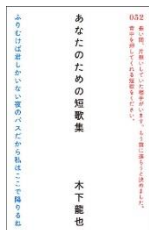
5音、7音のことばを書くときは、学校で行うイベントとしてふさわしくない言葉や誰かを傷つける言葉は禁止です。

10月16日(月)から、みなさんに作ってもらった短歌も掲示していきます。それと同時にちいさなまるシールも用意します。このまるシールは、「いいね!」「おもしろい」「すてき」と思った短歌の台紙に貼ってください。



短歌関連本紹介

『あなたのための短歌集』
木下龍也 ナナロク社 911/き



「人は生まれた時から、もしかすると生まれる前から不平等だと思えます。でも、不平等だからこそ生きたいと思えるような短歌をお願いします。」こんな依頼から生まれた短歌。大きさも 深さも違う 花瓶にはそれぞれ似合う 一輪がある

『リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ』
こまつあやこ 講談社 913/こ



中二の九月に、マレーシアからの帰国子女になった主人公。日本の中学に順応しようと四苦八苦。ある日、三年の「督促女王」に呼び出され、短歌を詠むはめに。でたらめにマレーシア語も混ぜて短歌を詠んでみたら、意外と楽しい…?

『ときめく心 中学生の相聞歌』
桔梗亜紀 水曜社 911/き



公立中学校教師が実施した恋心を短歌にする国語授業。この本は、その授業で生徒たちがつくった短歌88編を収録しています。ちなみに相聞歌とは恋人同士で詠みかわされる恋の歌のこと。キュンキュンする短歌満載。

『うたうとは小さいのちひろいあげ』
村上しいこ 講談社 913/お



高校1年生の桃子。「友達を作らない」と決めています。それは中学時代に親友・綾美のため。しかし、人数不足の「うた部」に入部することになり…。「うた部」の先輩や友だちに支えられ、ひびわれた友情をとりもどす物語。続編あり。続編も良き。